

広報 しろね 10

おしろ世版

昭和53年10月15日 発行 No.30

白根時間をなくしましょう！ 待たせるな 集まる人も集める人も



さきごろ、厚生省から発表された昭和五十二年簡易生命表によれば、日本人の平均寿命はさらに大きく延びて、男七二・六九歳、女七七・九五歳に達しました。

この結果、男はスウェーデンを抜いて世界一に、女も同じく、肩を並べて世界一、二を争う長寿国になりました。

長寿になったことは大変よいことですが、それにと

老後と

国民年金

だれにも老後は確実にやってきます。その時に合わせても、もう間に合いません。

老後の生活設計は、私たちひとりひとりが、自分にかかわる問題として真剣に取り組むべきではないでしょうか。

もない私たちの老後も長くなつたわけで、先行きの保障が気になります。

そのために各種の年金制度があるわけです。

なかでも国民年金は、厚生年金などのほかの公的年金制度に加入していない二十歳から五十九歳までの人を加入対象にしている制度です。

パソントリップ調査
「協力ください」

十月中旬から十一月月上旬にかけて、当市をふくむ十八市町村で、パソントリップ調査（交通実態調査）が実施されます。

調査の対象となる家庭には、すでにはがきでお知らせしています。調査員が伺いましたら、ご協力をお願いいたします。

調査についての詳しいことや、不明の点については、次へお問い合わせください。

新潟都市圏パソントリップ調査実施本部 千九五一 新潟市西大畑町五二〇 ニューニイガタビル内 ☎〇二五二〇七四五七へ

お年寄りの介護方法を教えます！
ぜひ参加してください

訂正とおわび
10月号8ページ「お年寄りの介護方法を教えます」の記事中、ときが10月14日となっていました。24日の誤りです。

■とき 10月24日 午前9時30分から正午まで
■ところ 市役所4階 大会議室
■内容 ・栄養管理と調理 ・保健と衛生 ・介護技術など

農業をこころざす若者へ
国内留学生を募集中！

この制度は、農業をこころざす若者から、県外の先進地農家で生活し、実務をおして技術や経営を学んでもらおうと、昭和四十一年から市独自の事業として進めているものです。

募集方法は、次のとおりです。

■対象者 満十八歳以上から二十歳未満の農業青年で、父兄の同意が得られた人
■留学期間中の研修成果を帰省後積極的に生かせる人
■派遣人数 作物別に一人か二人を同一地区に派遣。総員は七人か八人

■派遣先 作物別に希望するところ
■期間 翌年の一月末もしくは三月末まで
■経費 旅費などは市で補助
■申し込み・問い合わせ 青年教育センター ☎二八〇〇へ
なお、留学生と決定された人は青年教育センターで行う事前研修に参加していただきます。

あなたが主役です

第11回 市民芸能祭

とき 11月23日
ところ 厚生会館

プログラム

- 第1部** 午前9時30分開演
郷土芸能・演劇・舞踊・音楽
詩吟・浪曲・落語など
- 第2部** 午後1時開演
民謡（踊り・唄）

出演者を募集中！

小学生以上の市民ならどなたでも……参加料は無料です。申し込み、問い合わせは社教指導係 ☎73-3171 へどうぞ！



青年の祭典
どなたもお気軽にどうぞ

■とき 11月4日 午前9時から午後9時30分
11月5日 午前9時から午後4時
■ところ 青年教育センター
■内容 作品展示、市民茶会、のど自慢、空手演武、レクリエーション、コンサート、野菜展示即売会など

市内一周 青年駅伝大会

選手に声援をおくってください

■とき 11月5日 午前10時スタート
■コース 青年教育センター→本町通り→茨曾根→新飯田→庄瀬→白井→大郷→鷺巻→根岸→青年教育センター